

「天文同好会サミット 2010」アンケート結果

2010年4月17～18日開催の「天文同好会サミット 2010」では、私ども主催者（世界天文年 2009 日本委員会 および国立天文台）の反省材料とするため、当日参加されたみなさまにアンケートのご協力をいただきました。そのアンケート内容と結果の概要をお知らせいたします。

○ 「天文同好会サミット 2010」が開催されることを何で知りましたか？(複数選択可)

ウェブページ	[世界天文年／その他]	7
雑誌・新聞等	[星ナビ／天文ガイド／その他]	2
メールマガジン	[世界天文年／アストロ・トピックス／その他]	7
メーリングリスト	[天文同好会連絡会 ML／その他]	7
口コミ	[どなたから？→()]	11
その他	[具体的に →()]	0

【その他の項目例】 ウェブページ：国立天文台
口コミ：天文仲間、先輩、友人知人
メーリングリスト：同好会やネットワークのメーリングリスト

○ 今回参加したイベントは何ですか？(複数選択可)

発表・ディスカッション (1日目)	23
懇談会・観望会 (1日目)	17
見学会 (2日目)	16

○ あなたは以下の組織・グループに参加していますか？(複数選択可)

天文同好会	15
天文施設のボランティア・友の会などの組織	3
学校のサークル・部活動	7
全国的な研究会等の組織	4
その他の組織	4
特に加入していない	4

○ このイベントに参加してみた印象は、いかがでしたか？(どれか一つ)

満足	14
やや満足	7
ふつう	5
やや不満	0
不満	0

【その理由 (あれば)】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4D2U がすごかった。 ・ 色々な考えを聞いて参考になった。 ・ 様々な人と交流が出来たから。 ・ 具体的な議論があって発展的でした。 ・ 二日間楽しく過ごせたが、多少のもの足りなさも感じた。
--------------	---

○ 会場について：国立天文台で開催されたことは、サミット参加の動機になりましたか？(どれか一つ)

なった (別の会場なら参加しなかった)	11
なったが、別の会場でも参加したと思う	13
ならなかった (会場とは無関係に参加した)	3

○ 情報を得たり共有したりする手段として、以下のどれを望みますか？(複数選択可)

会報などの紙媒体	9
メーリングリスト	16
メールマガジン	13
ウェブ情報の閲覧	16
mixi のような SNS	2
ツイッター	3
その他	0

○ (1日目参加の方) 今回のパネリストに対して、何か一言あればお書きください。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生さんががんばっている様子がうかがえてたのもしく思います。 ・ 世代を超えて、学生～ベテランまで。色々な活動の話の聞き良かったです。 ・ とても興味深いお話でした。 ・ それぞれ特徴がある発表で良かったと思います。 ・ 天体観測活動にも色々な分野があり、大変勉強になった。パネリストの熱意が感じられた。 ・ 檜木さんの活動には非常に感銘を受けた。今の情熱を忘れず頑張りたい。何か物事が動く時には、必ずそれを動かす中心人物がいるのだと感じた。
--

・ 檜木さんのような活動をされている方は、本当に素晴らしいと思い、みんなで支えてあげられたらと思いました。ただ、同じ情熱やテンションで彼女のように動ける後輩を育てられているのかが気になりました。こういう活動は引き継がれないと意味がないので。

・ 檜木さんの説明やとり組みが良かった。どのように光害を普及させているかももう少し詳しい説明があれば…

○ ご意見・感想などありましたら、ご自由にお書き下さい。

・ 大学で部活動として天文活動をしていますが、今回の「天文同好会サミット 2010」では、学生の活動が多々発表されていたので、自分が活動するのにエネルギーをもらえた感じでした。参加してよかった。

・ これを機会にアマチュアの全国的（ないし世界的）連絡組織ができあがっていくのには期待できます。同好会の連帯以前に、個人で孤独に仲間を探している人もいるでしょうし、良い機会を作っていただいたと思います。

・ 世の中には天文に興味があるが、自分で活動できない人もいると思うので、そのような人をよんで、天体観測をしたいです。

・ 2008 年の経験が活かされていて良かった。①自由展示と自由配布コーナーを明確にわけたこと②ポスター展示を見る時間が十分にとれていたこと。

・ ソムリエの全日大会に参加したときも、色々な組織が活動していることに驚きましたが、今日、天文同好会としても、更に沢山の組織があることに更に驚きました。

・ 同好会には入会していないので、各同好会の概要を作って欲しかった。設立、活動内容、年代・性別構成、活動地区、会費等。入会時の検討資料になる。懇談会で話をするだけでは一期一会になってしまい、入会の意思が強くわからない。会員を増やしたいという同好会が多いのだから勧誘の仕組みもしてほしい。

・ メーリングリストだけでなくインターネットでの SNS などを使ってまずはお互いの情報交換するところから始めると良いと思います。

・ コアやハブの課題は難しくも面白い問題だと思いました。何も全員を組織化する必要はないとも思いました。そのかわり、あとで参加したい、または話を聞いてみたいと思う人たちに対して、オープンなイベントや会議を開催するなどできればいいのではと感じました。

・ 年一回は同好会サミットは行ったほうがいい。一般の方々がもっと天文について興味を持てるようイベントを行うべきです。

・ 多種多様なグループの意見や考えをひとつにまとめるのは困難と思われます。

○ 年齢（差し支えなければお答えください）

19 歳未満	4
20～29 歳	3
30～39 歳	6
40～49 歳	9
50～59 歳	4
60 歳以上	0